

# 蚊やマダニから自分の身を守ろう!!



## ● 蚊媒介感染症とは

- 病原体を保有する蚊に刺されることによって起こる感染症のことです。デング熱やジカウイルス感染症等があり、これらの感染症は、熱帯、亜熱帯地域で流行しています。海外で流行する感染症が感染者を通じて国内に侵入することもあります。
- **デング熱やジカウイルス感染症は、国内で広く生息する“ヒトスジシマカ”で媒介**します。2014年には、デング熱の国内感染例の報告がありました。

## ● ダニ媒介感染症とは

- 病原体を保有するダニに咬まれることによって起こる感染症のことです。
- **2017年福井県内で、マダニによるダニ媒介感染症である「重症熱性血小板減少症候群(SFTS)」の患者が2件ありました。**

これらの感染症についてどのような対策をとればよいでしょうか。

医療法人寿人会 木村病院 の 感染管理認定看護師、林幾代さん に話を伺いました。

## ☆☆ 感染管理認定看護師からのアドバイス☆☆

野外では、腕・足・首など、肌の露出を少なくしましょう!

### <対策>

**蚊・ダニに刺されないことが重要!!**

- 肌の露出を少なくする
  - ・長袖・長ズボンを着用する
  - ・足を完全に覆う靴を履く
- 虫よけ剤を使用する
- 明るい色の服を着る  
(マダニ等を目視確認しやすいため)

### <蚊>

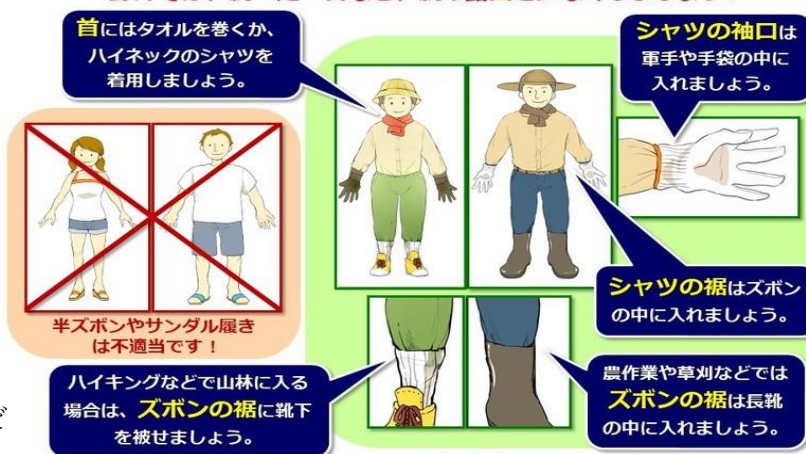
蚊の発生を減らすために、家の中や周囲でタイヤの溝や、空き缶、植木鉢の受け皿など不要な水たまりを減らすことが大切です。

### <ダニ>

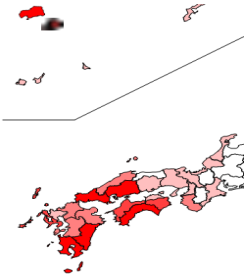
屋外活動後は入浴し、ダニに咬まれていないか確認してください。

(特に脇の下、足の付け根、手首、膝の裏、胸の下、頭部(髪の毛の中)などがポイントです。)

**\*もし、マダニ類に咬まれたらそのまま医療機関を受診しましょう(自分で処理はしない)**



2019.4.24 時点で西日本を中心に SFTS 症例が報告。



(医療法人寿人会 木村病院 林 幾代氏)

もっと詳しく知りたい方は、次の厚生労働省HPをご覧ください。

蚊媒介感染症

ダニ媒介感染症